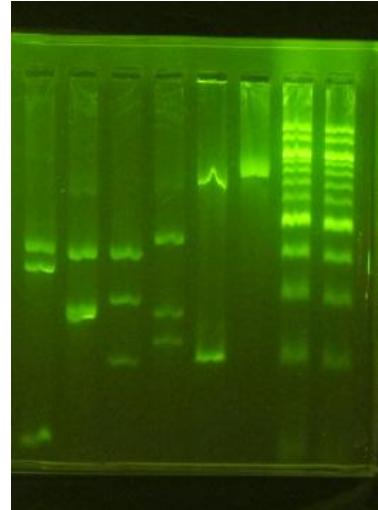


# 岡崎のメダカはどこから来たのか!?

## (探究 AKC II β × iA 生物 II : 3年理型)



### ● 期日

令和7年 10月28日(火)、11月25日(火)、12月11日(木)・18日(木)

### ● 場所

岡崎高校 生物教室

### ● 参加者

岡崎高校3年生理型生徒(生物選択者)、職員

### ● 内容

「探究 AKC II β」と「iA 生物 II」の連携授業の一環として、理科に関する高度な実験演習を行いました。「岡崎のメダカはどこから来た!?」は、本校オリジナルの伝統プログラムの1つで、毎年4~5回に分けて実験を行います。

岡崎市のペットショップで購入したメダカからDNAを抽出してPCRで増幅した後、5種類の制限酵素で処理をして電気泳動を行いました。自分たちで得たデータを実際に発表されている英語論文<sup>(※)</sup>の結果と照らし合わせ、解析したメダカの産地を考察しました。

生徒たちは、「一緒に売っていたメダカたちは遺伝的に近い集団だ!」、「産地は山形県!?」などと活発に議論を行っていました。

※:Takahara, Y. et al. (2003) Geographic variation and diversity of the Cytochrome b gene in Japanese wild populations of Medaka, *Orizias latipes*. *Zoological science*, 20:1279-1291.

年度末に教材を公開予定なので是非ご活用ください→【[開発教材等\(HP\)](#)】